

## 内海町の概要

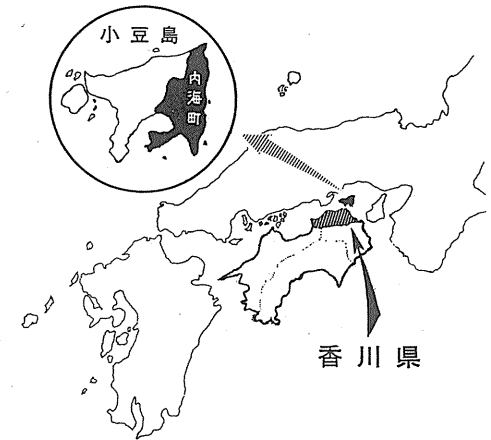
内海町は瀬戸内海国立公園の中心で、オリーブの島、二十四の瞳の島、として広く国民に知られた小豆島の東部に位置している。昭和26年4月、西村、草壁町、安田村、苗羽村および坂手村を合併し内海町が発足。その後昭和32年3月福田村を編入し現在に至っている。

内海町の主たる産業は、古い歴史をもつ醤油製造業と全国第1位の生産量を誇る水産物佃煮製造業が盛んで、生産額はあわせて100億円を超えている。これらの地場産業と共に、寒霞溪、オリーブ園、海水浴等、美しい自然に恵まれ、年間130万余人が訪れる観光の町として脚光を浴びている。

位 置	東経 134° 15' 42" ~ 143° 22' 9" 北緯 34° 25' 46" ~ 34° 33' 42"
面 積	61.55平方キロメートル 東西 10キロメートル 南北 14.7キロメートル
人 口	15,560人(男 7,273人 女 8,287人) (50.1.1現在) 4,760世帯

### 地区別人口内訳

地区名	人口	世帯数
西 村	1,236	362
草壁本町	1,823	598
神懸通	1,112	345
片 城	899	263
木 庄	273	79
安 田	2,416	727
橘	803	234
岩 谷	180	58
当 浜	228	70
苗 羽	3,220	982
古 江	265	68
堀 越	162	56
田 浦	186	57
坂 手	1,056	337
福 田	1,500	465
吉 田	201	59



## 災害の原因

降雨量365ミリ 年間雨量の約 $\frac{1}{4}$ が1日に

### 気象概況

昭和49年6月26日マリアナ群島東方海上に発生した台風8号は、発達しながらゆっくり北西に進み、最盛期は7月5日朝沖繩西方約200kmの海上にあった頃である。

一方、6月29日以降西日本一帯を覆っていた梅雨前線は、毎日降ったり止んだりの典型的な梅雨模様になっていた。

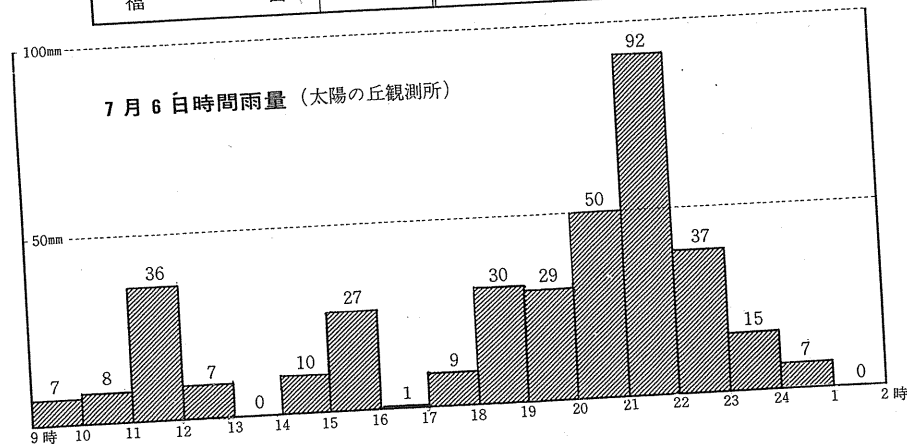
台風はその後、少しづつ衰えながら毎時20kmのゆっくりした速度で北北東に進み、福岡の西約200kmの海上に達した6日24時には、中心気圧970mb、最大風速30%の中型の並の台風となっていた。しかし、台風が九州西方海上をゆっくり北北東に進んだ6日は、朝から台風周辺の暖湿空気が梅雨前線を刺激し、四国地方は大雨となった。

日中は比較的全域に降っていた雨は夜になって局地的になり、特に、小豆島、東讃、徳島県東部では、数時間にわたって、毎時40ミリ～70ミリと、記録的な集中豪雨となった。

降雨量 7月6日日界9時(6日9時～7日9時)

### 降雨量

町内の状況		県下の状況	
観測所	降雨量mm	観測所	降雨量mm
太陽の丘	365	土庄	28
内海ダム	296	池田	145
寒霞溪道路公団	352	高松	6
岩谷	321	多度津	20
福田	338	引田	264



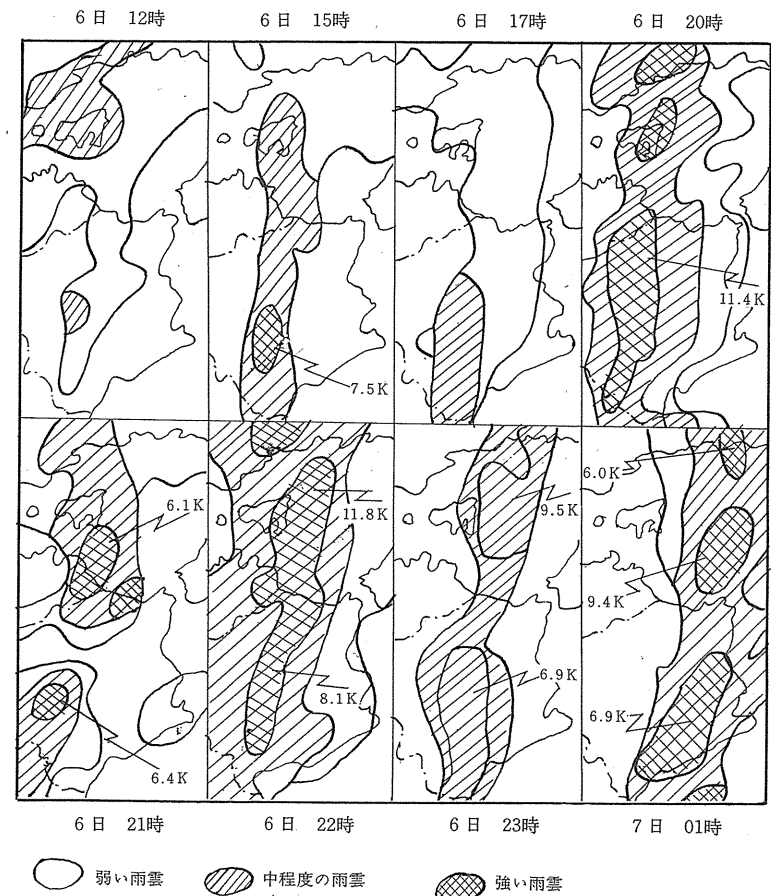
### 過去5ケ年の年間降雨量

(内海ダム観測による:単位mm)

年度	44	45	46	47	48	平均
年間降雨量	1,139.2	1,435.6	1,331.0	1,310.7	944.1	1,232.1

### 広島レーダーエコー分布図

(6日20時、7日22時は大阪レーダー)



# 災害発生状況

発生の日時 昭和49年7月6日19時から24時までの間

発生の場所 内海町全域

## 発生に至るまでの経過

午後から降り続いた雨は夜半から豪雨となり時間降雨量92ミリを記録、19時から24時にかけていっきよに増水し、河川の氾らんが満潮時が重なり、安田、苗羽地区では浸水家屋が続出した。また、急傾斜地が多い東部海岸の橋、岩谷、福田、吉田地区では、鉄砲水となって土砂崩れを起し、瞬時に住家押し流し、橋地区での19名を始め、29名もの死者を生じた。

被害範囲は全町にわたり、海岸線が15キロメートルに及ぶ東浦地区では、部落を結ぶ唯一の県道がいたる所で寸断され、加えて電話の不通、停電により、特に福田地区では全ったくの孤立状態となった。

## 小豆島消防署内海分署の記録より

### 7月6日

- 12:すぎ ●安田大川堤防(農協支所裏)決壊のおそれありの情報により分署員及び安田分団員出動
- 13:すぎ ●西村流地区、苗羽向条地区(老人ホーム)危険の通報あり、各分団員応急措置
- 14:10 大雨強風波浪注意報発令  
●消防団長は各分団に対し地区内の警戒パトロールを指示、非常事態が発生した場合は、分団長の判断により分団員の出動命令を発するよう指示。
- 14:30 ●西村分団招集  
●このころより各所に浸水、がけ崩れ等の通報多くなる。
- 15:00 ●苗羽分団、福田分団招集。
- 15:30 ●町水防計画に基づき水防本部設置。
- 16:30 ●安田分団招集
- 18:00 ●坂手分団招集
- 18:40 ●木庄川が危険状態との連絡 ●片城川が約20センチで氾らんしそうの連絡  
●橋でがけ崩れが起きそうの連絡
- 19:ころ ●福田森庄川が氾らん。
- 20:40 ●橋バス停附近の民家が崩れ危険との連絡。
- 20:50 ●田浦川が氾らんの連絡 ●草壁本町峰の庵附近山崩れの連絡。
- 21:ころ ●安田大川附近、草壁別当川流域、苗羽馬木地区、橋危険地区、福田尾崎、岡部落、各住民避難命令。

- 21:10 大雨警報 洪水強風波浪注意報発令  
●橋川が氾らんしているので人員とカマスを持ってきてほしいとの連絡あり。分署員が車で行くが道路が通れず、二次災害の恐れあり引き返す。  
●消防庁舎前、役場附近水かさを増す。
- 21:12 ●神懸通、高橋旅館前の川が増水して危険の連絡。
- 21:20 ●西村、農協支所横の民家裏山が崩れ浸水しているの連絡
- 21:30 ●草壁中尾織維附近の民家の塀が崩れ浸水していると連絡。
- 21:34 ●苗羽、醗酵食品試験場上の川が氾らんの連絡。
- 21:36 ●草壁幼稚園の前の川が氾らんの連絡
- 21:40 ●安田自治会館横の川が氾らんの連絡。  
(この頃、福田三宅橋上流より土石流が押しよせ、パトロール中の消防団員の村本さん行方不明となる)
- 21:50 ●西村、西条川が氾らんの連絡 ●内中横の川に流木がつかまっているの連絡。
- 21:52 ●芦の浦の川が氾らん、民家1戸が孤立しているの連絡。
- 21:55 ●坂手、東谷川が氾らん、民家が浸水の連絡。
- 21:57 ●苗羽、常光寺横の川が氾らんの連絡。
- 21:58 ●安田消防屯所浸水のため電話不通の連絡。  
(21時から22時の降雨量92ミリを視測(太陽の丘))
- 22:00 ●町役場附近浸水はなほだしく停電となる。(避難するもので大混乱)  
●安田消防屯所、スネ位まで浸水の連絡。●木庄、夫婦池決壊の連絡。  
●町災害対策本部設置。
- 22:04 ●橋幼稚園の裏土砂崩れにより民家が潰れそうの連絡。
- 22:05 ●草壁、川東地区の民家に水が入り外へ出られないとの連絡。  
この頃、約30分間分署の無線機通信不能となる。(原因不明)
- 22:10 ●県警機動隊35名、高松海上保安部巡視艇の応援出動を求め高松港より出発
- 22:20 ●福田、岡地区の民家が1戸押し潰されたとの土庄本署よりの連絡あり。  
(この時点で内海~福田間の電話が不通になったものと思われる。)
- 22:36 ●馬木、大池が決壊寸前との連絡。
- 23:15 ●安田公民館北で住民が孤立状態になっているとの警察よりの連絡。
- 23:45 ●町内全戸停電

### 7月7日

- 0:24 ●橋部落の民家が土砂崩れにより20戸~30戸が押し流され、その下敷きになっている者も出ている模様との警察よりの連絡あり。
- 0:40 ●分署職員9名安田分団員2名と相前後して、内海警察署員7名が橋地区へ救出に向う。

## 被害の状況

### 1. 人的被害

死者	29人
重傷者	18人
軽傷者	23人 (災害関連負傷者5名含む)

### 2. 建物被害

全壊	57戸
半壊	71戸
床上浸水	1,081戸
床下浸水	855戸
非住家全壊	42棟
〃半壊	37棟

### 3. 土木被害

(金額単位 千円)

区分	種別	道路	橋りょう	河川	砂防	計
内海町	箇所	22	14	54		90
	金額	50,151	26,397	375,954		452,502
香川県	箇所	127	4	32	2	165
	金額	242,528	9,177	145,787	8,479	405,971
計	箇所	149	18	86	2	255
	金額	292,679	35,574	521,741	8,479	858,473

### 4. 農林被害

(金額単位 千円)

冠水		埋没流失		被害金額				計
ha	ha	ha	ha	農地及び 農業用施設	農林・畜産物	林業	養蚕園芸 畜産施設	
15		6	3	904,290	37,489	448,628	6,792	1,397,199

### 5. 商工水産被害

(金額単位 千円)

種別 箇所 金額	水産		商工業	観光	計
	水産一般	漁港	設備・商品 材 料	星ヶ城園地 崩 壊	
箇所	67	10	384	9	470
金額	56,985	55,744	1,390,251	1,690	1,504,670

### 6. 環境保健被害

(金額単位 千円)

水道			廃棄物			被害金額計
種別 箇所 金額	上水道	簡易水道	種別 量 金額	し尿	ごみ	
箇所	1	6	量	780 <sup>kl</sup>	700 <sup>t</sup>	30,279
金額	21,970	6,560	金額	1,449	300	

### 7. 文教施設被害

(金額単位 千円)

箇所・金額	種別	建物	土地	計
箇所		2	3	5
金額		843	10,922	11,765

### 被害総額

内海町	3,396,415 千円
香川県 (土木被害)	405,971 千円
電々公社 (電信施設)	33,750 千円
中国電力 (配電路線)	7,748 千円
合 計	3,843,884 千円